

## 令和5年度事業報告

令和5年度においては、新型コロナウイルスが5類感染症に分類されたことにより平時の一般的な感染症対策へと移行し、活発に各事業を実施することができました。

競技会事業では、12月に全日本アイスホッケー選手権(A)を神奈川県横浜市にて開催しました。2会場での開催になった上、3位決定戦が行えませんでした。非常に多くの方に観戦いただき盛り上がった大会になりました。その他、各種競技会は加盟団体の皆様のご協力により滞りなく実施できました。

国際競技会への日本代表派遣については、男子代表が2月にハンガリーで開催された第25回オリンピック冬季競技大会(2026/ミラノ・コルティナダンペッツォ)男子3次予選を見事通過し、8月に開催される最終予選の切符を手に入れました。

その後、男子代表監督にジャロッド・スカルディ氏を招聘し、短い準備期間ではありましたが、新体制で臨んだ世界選手権ディビジョンIグループAでは、参加国との激しい競争の中残留することができました。

女子代表については、12月ハンガリーでの4NATIONS参戦を経て、4月の世界選手権トップディビジョンに臨みましたが8位に終わりました。その結果、世界ランキングは7位となり、第25回オリンピック冬季競技大会(2026/ミラノ・コルティナダンペッツォ)女子最終予選に挑むこととなりました。

ジュニアカテゴリーでは、男子U20と男子U18ともに世界選手権ディビジョンIグループA最下位となり、次季降格することとなりました。女子U18は世界選手権ディビジョンIグループAで1位となり次季トップディビジョンへ昇格することとなりました。

財政面においては、4月に実施した男子代表合宿および女子世界選手権事業を助成金に頼らず、自主財源で実施したこともあり、令和5年度の当期経常増減額はマイナス18百万円を計上しました。昨年度に引き続き、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせる状況に該当しています。

恒常的な赤字を改善すべく、中期計画を見直し、事業の優先度により選別実施し、予算執行状況を資金繰りに反映させ、資金不足が生じないよう計画的に短期借入れを行い、安定した組織運営に努めてまいります。さらに協賛金や寄付金の増額にむけて、広報活動や配信の強化に取り組んでいることから、継続組織の前提に関する不確実性は認められないと判断しています。

理事の知名度を活かし、会見やリリースなど積極的な広報活動に取り組み、観戦者数や配信の視聴数の増加に繋がりました。

配信については、AIカメラの設置施設拡大によって、各種競技会の試合映像の配信数が増加し、国際派遣競技会では男子オリンピック3次予選、女子世界選手権等の試合映像を国内でライブ配信できたことは、大変意義深いことであり今後も継続・拡大できるよう努めてまいります。

また、アジアリーグは、各チームや各開催地の加盟団体の努力もあり、徐々にではあるが

入場者数が増えてきており、アジアリーグTVの拡がりにも期待しています。

その他、アスリート委員会では普及委員会と協力をし、新たな助成金を獲得し、アイスホッケー未経験の子供を対象とした体験イベントを、商業施設等の屋外リンクで行い、多くの子供や家族、お客様で賑わいました。今後もこのような普及拡大を行ってまいります。

アイスホッケーというスポーツが有している魅力を取り戻し、選手やクラブそして加盟団体他全ての関係者と共にアイスホッケーの未来永劫の発展を目指します。

令和5年度事業報告(案)  
令和5(2023)年7月1日～令和6(2024)年6月30日

『公益目的事業1』

1 競技会事業

1-1 全日本アイスホッケー選手権大会の主催

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業	主催	-	第91回全日本アイスホッケー選手権(A)	2023年12月7日 ～2023年12月10日	神奈川県 横浜市	優勝 H.C.栃木日光アイスバックス 準優勝 東北フリーブレイズ 【NHK BS-1】 決勝、準決勝
			JSC基金	第58回全日本アイスホッケー選手権(B)	2024年2月29日 ～2024年3月3日	岡山県 岡山市、倉敷市	優勝 DYNAX 準優勝 日本製鉄室蘭アイスホッケー部 3位 釧路厚生社IHC 4位 タダノ
			JSC基金	第43回全日本女子アイスホッケー選手権	2024年3月7日 ～2024年3月10日	北海道 札幌市、帯広市	優勝 SEIBUプリンセスラビッツ 準優勝 道路建設ペリグリン 3位 Daishin 4位 TOYOTA CYGNUS

1-2 その他国内競技会の主催と共催

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
理事会 直轄	トップリーグ担当 (ALJO)	共催	-	アジアリーグ・アイスホッケー2023-2024	2023年9月16日 ～2024年3月24日	釧路、札幌、苫小 牧、八戸、日光、新 横浜、韓国アニヤン	<レギュラーシーズン> 優勝 HLアニヤンアイスホッケークラブ 準優勝 レッドイーグルス北海道 3位 東北フリーブレイズ 4位 H.C.栃木日光アイスバックス 5位 横浜ブリッツ  <プレーオフ> 優勝 HLアニヤンアイスホッケークラブ 準優勝 レッドイーグルス北海道
事業	競技事業	主催	JSC<J>	第12回日本女子アイスホッケーリーグ	1次 2023年10月7～9日 2次 2023年11月23～25日 Final 2024年2月22～25日	北海道釧路市  北海道苫小牧市  北海道帯広市	優勝 SEIBUプリンセスラビッツ 準優勝 道路建設ペリグリン 3位 Daishin 4位 TOYOTA CYGNUS 5位 高須クリニック御影グレッズ 6位 釧路ベアーズ 7位 TOKACHI帯広レディース 8位 昭和大学 ブルーウィンズ 9位 U18全国選抜 10位 中学選抜 11位 VORTEX SAPPORO アイスホッケークラブ 12位 札幌インフィニティーズ
			-	第11回日本学生女子アイスホッケー大会	2023年11月15日 ～2023年11月19日	沖縄県 島尻郡	優勝 日本体育大学スケート部女子アイスホッケー部門 準優勝 東京女子体育大学 3位 琉球大学女子アイスホッケー部 4位 岡山大学女子アイスホッケー部
		-	第19回全日本少年アイスホッケー大会	2024年3月26日 ～2024年3月29日	長野県 軽井沢町	優勝 釧路選抜 準優勝 帯広選抜 3位 青森県選抜 4位 東京都選抜 中四国選抜、九州沖縄選抜、兵庫県選抜、大阪府選抜、宮城県選抜、愛知県選抜、新潟県選抜、札幌選抜、栃木県選抜、神奈川県選抜、苫小牧選抜、長野県選抜	
		-	第18回全日本少年アイスホッケー大会	2024年3月23日 ～2024年3月26日	北海道 釧路市	優勝 苫小牧選抜 準優勝 釧路選抜A 3位 栃木県選抜 4位 札幌選抜 U-15長野県代表、中四国選抜、九州・沖縄選抜、兵庫県選抜、北信越東海4県選抜、千葉・茨城代表、埼玉県選抜、大阪府選抜、宮城県選抜、岩手県選抜、帯広選抜、愛知県選抜、東京都選抜、滋賀県選抜、神奈川県代表、福島県・山形県合同、群馬県選抜、釧路選抜B、青森県選抜	
		-	第18回全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会“日光杯”	2023年11月18日 ～2023年11月19日	栃木県 日光市	優勝 東京都選抜 準優勝 兵庫滋賀選抜 3位 埼玉水球ガールズ 4位 北信越選抜 5位 栃木県選抜 6位 愛知県選抜 中四国・九州選抜、大阪・滋賀選抜、宮城県選抜、岩手県選抜、関東選抜	
		-	第18回全国高等学校選抜アイスホッケー大会	2023年8月12日 ～2023年8月16日	北海道 苫小牧市	優勝 武修館高等学校 準優勝 駒澤大学附属苫小牧高等学校 3位 白樺学園高等学校 4位 北海道栄高等学校 京都ジュニアワイルドビーズアイスホッケークラブ、 光泉高校アイスホッケー部、八戸工業大学第一高等学校、 北海道帯広工業高等学校、北海道清水高等学校、北海道高等学校、 埼玉栄高等学校、大阪府選抜、富山県選抜、岡山・愛媛選抜、 岩手県選抜、愛知県高校選抜、 慶應義塾高等学校スケート部ホッケー部門、日光明峰高校、 東京都高体連選抜、東北高等学校、水戸啓明高等学校、 熊本・沖縄選抜、福岡ブレイカーズアイスホッケークラブ、 苫小牧中央高等学校、苫小牧工業高等学校アイスホッケー部、 西武ホワイトベアーズ、釧路湖陵高等学校、長野県選抜、 青森県立八戸工業高等学校	
		-	第44回全国中学校体育大会	2024年1月26日 ～2024年1月28日	東京都 西東京市、東大和市	優勝 東胆振中学合同E 準優勝 日光市立東中学校 3位 東胆振中学合同D 4位 東京都選抜 中南信合同、全十勝B、八戸合同、八戸市立第二中学校、 埼玉県選抜、宮城県選抜、山梨県選抜、岩手県選抜、郡山熱海中、 日光市立日光中学校、神奈川県選抜、軽井沢グリフィンズ	
-	第73回全国高等学校総合体育大会	2024年1月20日 ～2024年1月23日	青森県 八戸市	優勝 駒澤大学附属苫小牧高等学校 準優勝 武修館高等学校 光泉高校アイスホッケー部、八戸工業大学第一高等学校、 八戸高等学校・八戸学院光星高等学校合同、北海道栄高等学校、 北海道清水高等学校、北海道高等学校、埼玉栄高等学校、 岩手高等学校、慶應義塾高等学校スケート部ホッケー部門、 日光明峰高校、明治大学付属中野高等学校、東北高等学校、 武相高等学校、水戸啓明高等学校、 法政大学高等学校・早稲田実業学校合同、白樺学園高等学校、 群馬県立高崎工業高等学校、苫小牧中央高等学校、 苫小牧東高等学校、軽井沢高等学校、関西大学第一高等学校、 青森県立八戸工業高等学校、龍谷富山高等学校			

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業	後援	-	J-ICE Northディビジョン	2023年9月16日 ～2024年2月11日	北海道 全道各地	優勝 日本製鉄室蘭アイスホッケー部 準優勝 DYNAX 3位 釧路厚生社 4位 タダノ 5位 札幌ホッケークラブ
			-	J-ICE Eastディビジョン			実施無し
			-	J-ICE Centralディビジョン			実施無し
			-	J-ICE Westディビジョン	2023年11月25日 ～2024年1月21日	滋賀県 大阪府 香川県	優勝 香川アイスフェローズ 準優勝 Rep大阪 3位 レッドローズ 4位 和歌山クラブ
			-	J-ICE Southディビジョン	2023年11月25日 ～2023年11月26日	広島県 広島市	優勝 広島県選抜 準優勝 山口県選抜 3位 愛媛県・島根県合同
			-	J-ICE Play Off			実施無し
			-	第96回日本学生氷上競技選手権大会	2023年12月25日 ～2023年12月29日	青森県 八戸市 三沢市 南部町	優勝 東洋大学 準優勝 明治大学 3位 法政大学 4位 関西大学 上智大学、中央大学、久留米大学、九州大学、京都産業大学、 八戸学院大学、八戸工業大学、北海道大学、北陸大学、 同志社大学、大東文化大学、専修大学、岡山大学、愛知学院大学、 慶應義塾大学、日本体育大学、日本大学、早稲田大学、札幌大学、 東北大学、東北学院大学、東海大学、神奈川大学、立命館大学、 立教大学、関西学院大学、青山学院大学、龍谷大学
	国スポ	共催	-	第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 □開催負担金支出	2024年1月30日 ～2024年2月3日	北海道 苫小牧市	<少年の部> 優勝 北海道 準優勝 青森県 3位 埼玉県 4位 東京都 5位 神奈川県 6位 栃木県 7位 宮城県 8位 大阪府 山口県、岡山県、滋賀県、福岡県、長野県  <成年の部> 優勝 北海道 準優勝 東京都 3位 長野県 4位 大阪府 5位 埼玉県 6位 栃木県 7位 青森県 8位 愛知県 京都府、佐賀県、兵庫県、和歌山県、宮城県、富山県、山口県、 岡山県、岩手県、広島県、新潟県、沖縄県、熊本県、神奈川県、 福岡県、福島県、茨城県、香川県
			-	第29回全日本オールドタイマー大会Over50	2024年4月19日 ～2024年4月21日	愛媛県松山市	優勝 釧路O-50 準優勝 栃木レボリューションズ 3位 ビリケンKINGS 4位 シニアモンスターズ□ BLACK BLADES、アイスウエスト、セントラル50、 プレッツァ・ヨコハマ、十勝ブルーレジェンド、 千葉イエローバンティング、原宿ドラゴンズ、岩手シニア、 愛媛選抜、慶應ドクターズ、札幌シニア、東京キャピタルズ
	生涯スポーツ	主催	-	第12回全日本オールドタイマー大会Over60	2024年4月5日 ～2024年4月7日	青森県八戸市	優勝 シニアモンスターズ 準優勝 十勝ブルースターズ60 3位 Sapporo Desperado 4位 慶應ドクターズ アイスウエスト60、キャピタルズ、セントラル60、バンスターO60、 プレッツァ・ヨコハマ、千葉イエローバンティング、宮城タディーズ、 満大メモリアルクラブ、苫小牧KILENKA、近畿選抜、釧路O-60、 青森県シニア
			-	第8回全日本オールドタイマー大会Over70	2024年4月5日 ～2024年4月7日	青森県八戸市	優勝 とまこまい70s 準優勝 DESPERADO-O70 3位 セントラル70 バンスターO70、十勝ブルースターズ70、東京キングスO-70
			-	第12回全国社会人アイスホッケー大会Over35	2024年5月11日	東京都江戸川区	優勝 中日アイスホッケークラブ 準優勝 TEAM千葉県社会人リーグ 3位 デライツアイスホッケーチーム 4位 軽井沢エンジェルキャッツ
			-	第26回全日本インラインホッケー選手権(A)	2024年6月22日 ～2024年6月23日	北海道帯広市	優勝 かんた食堂 準優勝 TEAM JAMM
競技事業 インライン	主催	スポーツ 安全協会	第26回全日本インラインホッケー選手権(B)	2023年7月15日 ～2023年7月16日	兵庫県丹波市	優勝 maffick 準優勝 STIGA 3位 BANDITS 4位 LOVERS広島	
		スポーツ 安全協会	第26回全日本インラインホッケー選手権(L)	2023年7月15日 ～2023年7月16日	兵庫県丹波市	優勝 Ginza Genkai Peanuts 準優勝 Team SONIC 3位 日体大ドリームズ レディース 4位 MAPLEHONEY	
		太陽生命	第12回全日本小学生低学年選抜大会【太陽生命U9ジャパンカップ】	2024年3月23日 ～2024年3月24日	神奈川県横浜市	優勝 北信越東海選抜A 準優勝 栃木県選抜 3位 U9東京都選抜 4位 岩手県選抜 5位 千葉県選抜 6位 神奈川県選抜 7位 埼玉・群馬合同 8位 北信越東海選抜B 9位 大阪府選抜 10位 九州・沖縄選抜 11位 中・四国選抜 12位 兵庫県選抜	

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
普及	普及	補助	-	競技会補助事業 (北海道地区) 第51回日ア連会長杯北海道大会	2024年2月10日 ～2024年2月12日	北海道釧路市	優勝 釧路ユナイテッドC 準優勝 鳥取小学校 昭和小学校、北見リトルパイオニア、釧路ユナイテッドA、 釧路ユナイテッドB 助成確定額:200,000円
			-	競技会補助事業 (北海道地区) 第51回道南地区新人小学生大会	2024年3月2日 ～2024年3月3日	北海道苫小牧市	優勝 BURNING BULLET 苫小牧Westアイスキング 準優勝 SAPPORO KING STARS 3位 レッドスターズ 4位 BLUEサンダーズ 苫小牧ジェッツ、札幌星置ケッターズ、苫小牧WESTアイスキング、 北海道バーバリアンズH.C.、 助成確定額:200,000円
			-	競技会補助事業 (北海道地区) 第39回日ア連会長杯小学生道央大会	2024年3月16日 ～2024年3月20日	北海道帯広市	優勝 清水御影アイスホッケー少年団 準優勝 Vortex大空 3位 音更アイスホッケー少年団 4位 幕別浦幌アイスホッケー少年団 関西アイスホッケークラブ、旭川サンリバーズ 助成確定額:200,000円
			-	競技会補助事業 (東北地区) 第9回全日本少年アイスホッケー選手権大会東北大会	2024年1月13日 ～2024年1月14日	宮城県黒川郡	【小学生の部】 優勝 宮城県選抜 準優勝 青森県選抜 3位 岩手県選抜 4位 福島・山形・秋田合同 【中学生の部】 優勝 青森県選抜 準優勝 岩手県選抜 3位 宮城県選抜 4位 福島・山形合同 助成確定額:200,000円
			-	競技会補助事業 (関東・東京地区) 第49回関東少年大会	2024年1月6日 ～2024年1月8日	栃木県日光市	【小学生の部】 優勝 清滝ドラゴン 準優勝 高田馬場アトムズ 3位 江戸川アーマーズJr 4位 埼玉ジュニアウォリアーズ 群馬ジュビター、今市ボンバーズ、YOKOHAMA STARS、 宇都宮ブルーインズ、日光イースタウン、新横浜ジュニア、山梨合同、 千葉ジュニアペンギンズ、西武ホワイトベアーズ、ゴールドスターズ、 リトルペンギンズ、稲毛マリナーズ 【中学生の部】 優勝 日光市立日光中学校 準優勝 西武ホワイトベアーズ 3位 日光市立東中学校 4位 江戸川アーマーズJr 新横浜ジュニア、高田馬場アトムズ、群馬合同、アイリズ、 TB・IB・BL合同、稲毛マリナーズ、埼玉ジュニアウォリアーズ、 山梨合同 助成確定額:102,243円
			-	競技会補助事業 (関東・東京地区) 第39回東京都春季アイスホッケー大会	2024年4月21日 ～2024年5月4日	東京都	【小学生の部】 優勝 高田馬場アトムズ 準優勝 西武ホワイトベアーズ 3位 西武東大和ジュニア 4位 明治神宮外苑 5位 江戸川アーマーズジュニア 【中学生の部】 優勝 西武東大和ジュニア 準優勝 西武ホワイトベアーズ 3位 江戸川アーマーズジュニア 4位 明治神宮外苑 5位 高田馬場アトムズ 6位 東京都立大学付属中学校 7位 明治大学付属中野中学校 助成確定額:0円
			-	競技会補助事業 (北信越・東海地区) 第19回風越カップ北信越・東海ブロック予選会	2024年2月3日 ～2024年2月4日	新潟県上越市	優勝 愛知県 準優勝 新潟県 3位 静岡県 4位 富山県 5位 石川県・福井県合同 助成確定額:109,468円
			-	競技会補助事業 (近畿地区) 第50回西日本小・中学生競技大会	2024年4月1日 ～2024年4月3日	兵庫県尼崎市	【小学生の部】 優勝 中日ジュニア 準優勝 カイザーズジュニア 3位 難波ジュニアアイスホッケークラブ 4位 名古屋サウスクラブ 【中学生の部】 優勝 中日ジュニア 準優勝 臨海ジュニアアイスホッケークラブ 3位 カイザーズジュニア 4位 滋賀ジュニアアイスホッケークラブ 助成確定額:200,000円
-	競技会補助事業 (中四国地区) 韓国小学生アイスホッケーチーム交流戦	2023年10月14日 ～2023年10月15日	岡山県倉敷市	ユニコーンズ、イーグルス、岡山ブルーインズ、広島コレクターズ、 徳島ジュニア、 助成確定額:200,000円			
-	競技会補助事業 (九州地区) 第39回九州小・中学生選手権大会	2024年3月9日 ～2024年3月10日	熊本県熊本市	【小学生の部】 優勝 福岡アイスホッケースポーツ少年団 準優勝 飯塚シャークスジュニア 3位 福岡スターズ 4位 福岡香椎ヒリュース 沖縄サザンヒルジュニア、広島コレクターズ、 スコアブルーエンジェルスジュニア 【中学の部】 優勝 飯塚シャークスジュニア 準優勝 福岡ゴールデンジェット 3位 香川CUBS 4位 福岡アイスホッケースポーツ少年団 広島コレクターズ、スコアブルーエンジェルスジュニア、 琉球ウォーリアーズ 助成確定額:200,000円			

1-3 国際競技会の主催と共催

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業					開催なし

1-4 国際競技会への代表者の派遣

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	強化		男子ユーロチャレンジ			不参加
		JOC(オリ)	2026冬季ミラノ・コルティナダンペツォ冬季オリンピック 男子3次予選	2024年2月8日 ～2024年2月10日	ハンガリー ブダペスト	優勝 日本 準優勝 ハンガリー 3位 リトアニア 4位 スペイン
		JOC	男子世界選手権Division I A/事前合宿	2024年4月28日 ～2024年5月4日	イタリア ボルツァーノ	優勝 ハンガリー 準優勝 スロベニア 3位 イタリア 4位 ルーマニア 5位 日本 6位 韓国
		JSC<J>	男子U20世界選手権Division I A/事前合宿	2023年12月10日 ～2023年12月16日	ハンガリー ブダペスト	優勝 カザフスタン 準優勝 フランス 3位 デンマーク 4位 オーストリア 5位 ハンガリー 6位 日本
		JSC<J>	男子U18世界選手権Division I A/事前合宿	2024年4月14日 ～2024年4月20日	デンマーク フレゼリクスハウゼン	優勝 ドイツ 準優勝 ウクライナ 3位 オーストリア 4位 ハンガリー 5位 デンマーク 6位 日本
			女子ハンガリー遠征(4Nations)	2023年12月7日 ～2023年12月18日	ハンガリー ブダペスト	【参加国】 ハンガリー、フランス、スロバキア、日本
		JOC	女子世界選手権Top Division/事前合宿	2024年4月3日 ～2024年4月14日	アメリカ合衆国 ユータ	優勝 カナダ 準優勝 アメリカ 3位 フィンランド 4位 チェコ 5位 スイス 6位 ドイツ 7位 スウェーデン 8位 日本 9位 中国 10位 デンマーク
		JSC<J>	女子U18世界選手権Division I A/事前合宿	2024年1月6日 ～2024年1月12日	イタリア エーニャ	優勝 日本 準優勝 イタリア 3位 ハンガリー 4位 オーストリア 5位 フランス 6位 デンマーク
		JSC<J>	女子U18ユーロアイスホッケートーナメント	2023年11月9日 ～2023年11月11日	フィンランド ピエルクマキ	【参加国】 チェコ、ドイツ、フィンランド、日本
		JSC<J>	女子U16ストニークリークトーナメント	2023年9月8日 ～2023年9月10日	カナダ ストニークリーク	【参加チーム】 Bluewater.H, Mississauga, Kitchener, Durham, 日本
JOC派遣	第4回ユースオリンピック冬季競技大会(2024/江原道) 女子	2024年1月19日 ～2024年2月1日	韓国 江原道	優勝 スウェーデン 準優勝 日本 3位 ドイツ 4位 スイス フランス、ノルウェー		

【参考】 国際アイスホッケー連盟ナショナルチームブレイク  
 2023-2024シーズン 2024-2025シーズン  
 第1 2023/08/21-08/27 2024/08/26-09/01  
 第2 2023/11/06-11/12 2024/11/04-11/10  
 第3 2023/12/11-12/17 2024/12/09-12/15  
 第4 2024/02/05-02/11 2025/02/03-02/09

2 講習・育成事業

2-1 審判員・競技役員等の養成講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	レフェリー	-	全国レフェリー委員長会議	2023年10月26日 2024年6月20日	ZOOM ZOOM	レフェリー登録 合計 男 739 +女 53 +高 38 = 830 名  北海道ブロック 北海道 男 176 +女 18 +高 3 = 197 名  東北ブロック 青森 男 119 +女 3 +高 4 = 126 名 岩手 男 2 +女 0 +高 0 = 2 名 秋田 男 2 +女 0 +高 0 = 2 名 山形 男 2 +女 0 +高 0 = 2 名 宮城 男 13 +女 2 +高 0 = 15 名 福島 男 3 +女 0 +高 0 = 3 名  関東ブロック 茨城 男 11 +女 1 +高 0 = 12 名 栃木 男 12 +女 1 +高 1 = 14 名 群馬 男 8 +女 1 +高 0 = 9 名 埼玉 男 5 +女 0 +高 0 = 5 名 千葉 男 21 +女 1 +高 2 = 24 名 神奈川 男 26 +女 1 +高 0 = 27 名 山梨 男 36 +女 0 +高 6 = 42 名  東京ブロック 東京 男 43 +女 5 +高 0 = 48 名  北信越東海ブロック 長野 男 41 +女 2 +高 0 = 43 名 静岡 男 6 +女 0 +高 0 = 6 名 愛知 男 31 +女 2 +高 0 = 33 名 新潟 男 27 +女 2 +高 0 = 29 名 福井 男 3 +女 0 +高 0 = 3 名 石川 男 10 +女 1 +高 0 = 11 名 富山 男 5 +女 0 +高 0 = 5 名 岐阜 男 4 +女 0 +高 0 = 4 名 三重 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名  近畿ブロック 滋賀 男 5 +女 0 +高 0 = 5 名 京都 男 5 +女 1 +高 0 = 6 名 大阪 男 15 +女 1 +高 0 = 16 名 和歌山 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 奈良 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 兵庫 男 14 +女 1 +高 0 = 15 名  中四国ブロック 鳥取 男 4 +女 0 +高 0 = 4 名 島根 男 6 +女 0 +高 0 = 6 名 岡山 男 11 +女 1 +高 0 = 12 名 広島 男 35 +女 2 +高 22 = 59 名 山口 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 徳島 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 香川 男 9 +女 3 +高 0 = 12 名 愛媛 男 2 +女 0 +高 0 = 2 名 高知 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名  九州ブロック 福岡 男 12 +女 2 +高 0 = 14 名 佐賀 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 長崎 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 熊本 男 2 +女 0 +高 0 = 2 名 大分 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 宮崎 男 8 +女 0 +高 0 = 8 名 鹿児島 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 沖縄 男 5 +女 2 +高 0 = 7 名
			総務	企画	-	国際人養成アカデミー受講

2-2 アイスホッケーの競技力向上の講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
強化	医科学安全	-	アンチ・ドーピング講習(eラーニング) 対象:アジアリーグ参加者、女子リーグ参加者、全日本選手権参加者)	2023年9月~12月	WEB	アジアリーグ 4チーム 講師:高橋洋文 女子リーグ 10チーム 講師:高橋洋文 全日本選手権 12チーム 講師:高橋洋文
		-	アンチ・ドーピング講習 対象:代表強化事業参加者 (男子代表、女子代表、男子U20・U18代表、女子U18代表)	2023年11月11日	北海道 苫小牧市	男子代表候補合宿参加者向け講習 選手31名 スタッフ8名 講師:金子知広
		-		2023年12月14日	ハンガリー ブダペスト	女子代表候補合宿参加者向け講習 選手22名 スタッフ5名 講師:和光努
		-		2023年7月12日	北海道 苫小牧市	男子U20代表候補合宿参加者向け講習 選手28名 スタッフ8名 講師:金子知広
		-		2023年11月2日	北海道 苫小牧市	男子U18代表候補合宿参加者向け講習 選手29名 スタッフ7名 講師:金子知広
		-		2023年11月7日	フィンランド ピエルマキ	女子U18代表候補合宿参加者向け講習 選手20名 スタッフ5名 講師:平林美美江
-	-	アンチ・ドーピング啓発普及活動 <教育資料送付・配布> 加盟団体、代表強化事業参加者、検査対象競技会参加チーム、レフェリークリニックなど  <パネル・ポスター掲示や大会プログラム内啓発広告掲載> 全日本選手権、全日本女子		全国各地	FAIR PRIDE/バナーを全日本選手権、全日本女子等の大会や連盟活動 事業にて掲示。 また、全日本選手権、全日本女子等の大会プログラムにおいてアンチ・ ドーピング啓発広告を掲載。 JADA作成配布資料を全加盟団体、各代表事業参加者、 全日本選手権参加チーム、全日本女子参加チーム等へ送付。	
強化	-	男女強化スクール	2023年7月~9月	北海道 苫小牧市	25回実施	
普及	普及	JSC<J	スキルチャレンジ・クリニック	2023年12月26日	広島県広島市	参加者9名 スタッフ11名
				2024年2月4日	岡山県倉敷市	参加者21名 スタッフ11名
				2024年2月23日	岡山県岡山市	参加者26名 スタッフ5名
				2024年2月24日	岩手県盛岡市	参加者24名 スタッフ12名
				2024年3月3日	兵庫県尼崎市	参加者13名 スタッフ7名
				2024年3月17日	福岡県福岡市	参加者22名 スタッフ10名
		太陽生命	ジュニアアイスホッケークリニック(全国3箇所予定)	2023年10月8日	群馬県渋川市	参加者42名 スタッフ5名
				2024年2月25日	長野県岡谷市	参加者48名 スタッフ13名
				2024年3月2日	京都府宇治市	参加者29名 スタッフ13名

2-3 指導者育成講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
普及	人材育成 (医科学安全) (総務委員会)	-	公益財団法人日本スポーツ協会公認指導者養成講習会 (含アンチ・ドーピング講習、コンプライアンス講習)	2023年8月5~6日	東京都西東京市	受講者13名
				2023年8月12~13日	東京都(WEB)	
				2023年9月23~24日	宮城県黒川郡	受講者7名
				2023年9月30~10月1日	宮城県(WEB)	
				2023年10月7~8日	岡山県岡山市	受講者11名
				2023年10月28~29日	岡山県(WEB)	
				2023年10月14~15日	沖縄県島尻郡	受講者7名
				2023年10月21~22日	沖縄県(WEB)	
				2024年2月21日	ZOOM	コーチI養成講習会及び、令和6年度以降の運営体制について 公認指導者資格のあり方について 議論を行った。
				2024年3月9日		
2024年4月23日						
人材育成	-	JSPC公認指導者の拡充と養成講習プログラムの改善を推進 一貫指導体制の構築と独自ライセンス制度導入に関する調査研究及び開発 日本独自の育成プログラム確立に向けた調査研究推進 プレー機会の増大とスキル向上に効果的なハウスリーグの導入支援	2024年2月21日 2024年3月9日 2024年4月23日	ZOOM	コーチI養成講習会及び、令和6年度以降の運営体制について 公認指導者資格のあり方について 議論を行った。	

2-4 海外遠征チームの競技力向上合宿

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
強化	強化	JOC	男子国内合宿	2023年11月7日 ~2023年11月12日	北海道 苫小牧市	選手31名 スタッフ9名
		JOC	男子国内合宿	2024年1月23日 ~2024年1月27日	北海道 苫小牧市	選手23名 スタッフ8名
		JOC	男子世界選手権事前国内合宿	2024年4月11日 ~2024年4月16日	北海道 苫小牧市	選手29名 スタッフ12名
		JSC<J	男子U20キャンプ	2023年7月10日 ~2023年7月15日	北海道 苫小牧市	選手28名 スタッフ9名
		JSC<J	男子U18キャンプ①	2023年7月17日 ~2023年7月21日	北海道 帯広市	選手29名 スタッフ7名
		JSC<J	男子U18キャンプ②	2023年11月1日 ~2023年11月6日	北海道 苫小牧市	選手29名 スタッフ8名
		JSC<J	男子U18キャンプ③	2024年2月2日 ~2024年2月12日	スロバキア ポブラド	選手22名 スタッフ5名
		JSC<J	男子U18キャンプ④	2024年3月25日 ~2024年3月31日	北海道 苫小牧市	選手24名 スタッフ8名
		JSC<J	男子U16キャンプ	2024年2月22日 ~2024年2月25日	北海道 苫小牧市	選手34名 スタッフ12名
		JSC<J	男子U16-14ブロックキャンプ	2023年8月19-20日 2023年9月30-10月1日 2023年11月18-19日 2023年9月23-24日 2023年11月11-12日 2023年11月3日 2023年11月18日 2023年12月16-17日 2023年11月25日 2023年11月23日 2023年12月2-3日	滋賀県大津市 青森県八戸市 北海道苫小牧市 北海道釧路市 神奈川県相模原市 宮城県黒川郡 岩手県盛岡市 北海道帯広市 福岡県福岡市 岡山県岡山市 長野県軽井沢町	① 選手64名 スタッフ9名 ② 選手48名 スタッフ4名 ③ 選手52名 スタッフ8名 ④ 選手42名 スタッフ9名 ⑤ 選手82名 スタッフ10名 ⑥ 選手15名 スタッフ7名 ⑦ 選手26名 スタッフ8名 ⑧ 選手39名 スタッフ6名 ⑨ 選手23名 スタッフ8名 ⑩ 選手28名 スタッフ3名 ⑪ 選手50名 スタッフ6名
		JSC<J	女子ユースキャンプ①	2023年7月1日 ~2023年7月8日	北海道 苫小牧市	選手25名 スタッフ8名
		JSC<J	女子ユースキャンプ②	2023年9月23日 ~2023年9月30日	北海道 苫小牧市	選手23名 スタッフ7名
		JSC<J	女子ユースキャンプ③	2024年3月13日 ~2024年3月20日	北海道 苫小牧市	選手23名 スタッフ8名
		JSC<J	女子ユースキャンプ④	2023年8月20日~26日 2023年10月10日~16日 2024年1月14日~18日	北海道 苫小牧市	選手9名 スタッフ1名
		JSC<J	女子U18キャンプ①	2023年7月26日 ~2023年7月30日	北海道 釧路市	選手29名 スタッフ15名
		JSC<J	女子U18キャンプ②	2023年10月6日~9日 2023年11月22日~25日 2024年2月22日~25日	北海道釧路市 北海道苫小牧市 北海道帯広市	選手20名 スタッフ3名
		JSC<J	女子U16ブロックキャンプ	2023年7月8日 2023年7月9日 2023年7月15-16日 2023年8月6日 2023年10月28日 2023年10月29日	北海道苫小牧市 北海道釧路市 岡山県岡山市 長野県岡谷市 岩手県盛岡市 栃木県日光市	① 選手24名 スタッフ3名 ② 選手29名 スタッフ4名 ③ 選手18名 スタッフ4名 ④ 選手17名 スタッフ6名 ⑤ 選手19名 スタッフ6名 ⑥ 選手33名 スタッフ6名
		JSC<J	女子U16キャンプ	2023年10月11日 2024年2月	北海道苫小牧市 帯広市、釧路市	中止

2-5 アイスホッケーの普及奨励事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
事業 理事会直轄	レフェリー トップリーグ担当 (ALJO)	JSC強化	アジアリーグ活性化事業  マネジメント機能強化  レフェリー派遣  レフェリー研修会	通年		・アジアリーグへのレフェリーの派遣、レフェリースーパーバイザー ならびに担当役員の派遣 ・各メディアへのPR活動、メディアガイドの配布 ・アジアリーグ大会プログラムの企画制作、印刷、メディアガイドの企画制作、印刷 ・各開催会場でのプログラムの販売促進、販売およびメディアへの配布 ・各メディアへのPR活動、メディアガイドの配布 ・レフェリー研修会では画像等を活用し、審判技術の向上と判定の目線合わせを行い、試合の質を高めることに努めた ・ジュニア対象のキャンプを東京・旭川で開催し、リーグのトップレベルの選手が直接指導を行うことで、参加者への強い動機付けを行い、競技者育成の礎とした
		-	アイスホッケーキャンプ  プログラム製作			
普及	広報	-	ホームページ管理運営・Web環境整備	通年		継続中
		-	メディア関係者とのコミュニケーション活動 国内での競技会における広報策の検討及び取材対応 アイスホッケーに関する情報発信及び発信環境整備 当連盟に関して発信する情報の管理	通年		HP・SNS・PR TIMESを活用した情報発信を行った。  【記者会見実施】 ・2023年12月5日@JSOS 第91回全日本アイスホッケー選手権大会 開催記者会見 ・2024年2月20日@JSOS アイスホッケーAIライブ記者会見 NTTSportict共同 ・2024年4月9日@JSOS 男子代表新監督就任記者会見
普及 (アスリート)	普及 (アスリート)	-	リスペクト憲章の啓蒙支援(フラッグ、ポスター、小冊子等整備)	通年		【アイスホッケー体験イベント実施】 ・2024年1月27日@南町田グランベリーパーク 参加者24名 ・2024年1月28日@赤レンガ倉庫 参加者30名 ・2024年5月19日@埼玉アイスアリーナ 参加者24名 ・2024年6月23日@エナジックススポーツワールドサザンヘルアイスアリーナ 参加者40名 ※ 各イベントでリスペクト憲章フラッグの掲示を行った
		-	IIHF GGG(グローバル・ガールズ・ゲーム)	2024年2月18日	新潟県柏崎市	2月16日から数日間にわたり、世界的な女子アイスホッケー普及イベント『IIHF Global Girls' Game』が行われた。 日本では『柏崎市長杯』の一部として試合を行った。 小学校、中学生、高校生、大学生、社会人の計18名が参加。  【試合結果:日本】 Team Blue 1 - 3 Team White  【試合結果:世界全体】 Team Blue 195 - 178 Team White
普及 (総務)	普及 (企画)	-	IIHF WGIHW(ワールドガールズアイスホッケーウィークエンド)	2023年10月8日	群馬県渋川市	選手40名参加

3 競技技術の調査研究事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
強化	強化	-	競技会等強化視察 □強化スタッフによる全国各カテゴリー競技会および海外(対戦国)などの視察とスカウティング			強化スタッフによる全国各カテゴリー競技会などの視察スカウティングを実施
		JOC	専任コーチングスタッフ配置(コーチアカデミー参加者1名) ハイパフォーマンスディレクター1名、 ナショナルヘッドコーチ1名、 ナショナルチームコーチA3名、 ナショナルチームコーチB3名、 ナショナルチームスタッフ メディカルスタッフ(トレーナー)B2名、 ナショナルチームスタッフ 競技用具スタッフ1名	通年		【ナショナルヘッドコーチ】 ・ペリーバーン:2023/4/1~2024/3/31 ・ジャロッドスカルディ:2024/4/1~2024/6/30 【ナショナルチームコーチA】 ・岩本裕司:2023/4/1~2024/3/31 ・山中武司:2023/4/1~2024/6/30 ・春名真仁:2023/4/1~2024/6/30 【ナショナルチームコーチB】 ・中島谷友二朗:2023/4/1~2024/6/30 ・外崎慶:2023/4/1~2024/6/30 ・大北照彦:2023/4/1~2024/6/30 ・井上光明:2024/4/1~2024/6/30 【メディカルスタッフ】 ・金子知広:2023/4/1~2024/6/30 ・和光努:2023/4/1~2024/6/30 【競技用具スタッフ】 ・吉田年伸:2023/4/1~2024/6/30 【情報・科学スタッフ】 ・佐保豊:2024/4/1~2024/6/30 ・マークマホン:2024/4/1~2024/6/30
強化	医科学安全	-	国際的医科学・安全管理情報の収集 安全管理基準策定と普及 感染症対策の関する指導			継続中
		-	ドーピング検査(競技会) 全日本選手権(A)		神奈川県横浜市	選手8名 採取8検体 分析8検体
		-	ドーピング検査(競技会) 全日本女子選手権		北海道札幌市 北海道帯広市	選手8名 採取8検体 分析8検体
事業	競技事業	-	公式記録作成マニュアルの調査研究及び作成、日ア連faceoffシステムの改修 競技運営に関する各種マニュアルの整備			ゲームシート作成および、オンラインゲームシートの一部改修等を行った。 また、競技会規程の整備に向け議論を行った。

4 競技施設及び用具等の研究指導並びに公認事業

本部	委員会	事業名	
強化	医科学安全	安全管理機材・機器等の普及 AED、スバイブボード、ヘッドイモビライザー、フレキシブルゴールベグほか	安全管理機材・機器等の情報収集と指導
事業 総務	競技事業 総務	施設・設備・用具等の公認 □電光掲示装置ほか	公認電光掲示システム セイコータイムシステムズ、ダクトロニクスジャパン、アセント
総務	総務	環境に配慮した施設や大会運営に関する検討と指導	委員会にて検討と指導・啓発を行った
事業	競技事業 レフェリー	ビデオサポートシステムの簡易汎用化の研究と普及	継続中
総務 強化	総務 強化	苫小牧市NTCマネジメント受託事業	マネジメント担当人員1名配置
事業	競技事業 レフェリー	国際ルール改訂への対応	加盟団体へ通達文を発信



本部	委員会	事業名		
総務	総務	中長期計画の策定に向けた検討推進 電子帳簿保存法対応、インボイス制度対応準備 オンライン寄付金募集システムの運用 寄付募集の拡充（新宿区ふるさと納税、遺贈寄付、大会案内等への記載など） 「スポーツ団体ガバナンスコード＜中央競技団体＞」への対応を推進する	中期計画策定に向けた検討を継続中 中期計画の進捗について、各地域ブロックにおいて説明・意見交換 オンライン寄付金募集システムの運用及び、大会等への寄付拡充を図った。 電子帳簿保存法対応、インボイス制度対応	
		環境保護に関する啓発・実践活動の検討・指導	環境委員会活動の年度総括のJOCへの報告	
	審議	ペナルティー報告の管理・指導 登録資格などの管理・指導	マッチペナルティ、ゲームミスコンダクトペナルティの懲戒追加処分に対するの疑義照会について継続検討  *ペナルティー報告件数 80件(2023.7.1-2024.6.1) *ペナルティー報告内訳 MP:0件 GM:80件 *懲戒追加処分 5試合出場停止:4件、4試合出場停止:2件、3試合出場停止:32件、2試合出場停止:4件、1試合出場停止:7件  加盟団別登録チーム数・登録者数 (2023年4月1日～2024年3月31日) 合 計 754チーム 16,870名 北海道 118チーム 2,996名 滋賀県 7チーム 135名 青森県 35チーム 857名 京都府 9チーム 213名 岩手県 21チーム 372名 大阪府 42チーム 919名 秋田県 6チーム 56名 和歌山県 1チーム 18名 山形県 5チーム 69名 奈良県 0チーム 0名 宮城県 17チーム 373名 兵庫県 30チーム 611名 福島県 6チーム 101名 鳥取県 1チーム 39名 茨城県 11チーム 202名 島根県 5チーム 86名 栃木県 25チーム 545名 岡山県 12チーム 240名 群馬県 11チーム 163名 広島県 13チーム 171名 埼玉県 7チーム 222名 山口県 4チーム 96名 千葉県 14チーム 319名 徳島県 2チーム 34名 東京都 111チーム 3,214名 香川県 6チーム 103名 神奈川県 61チーム 1,390名 愛媛県 6チーム 116名 山梨県 14チーム 168名 高知県 1チーム 28名 長野県 23チーム 553名 福岡県 32チーム 636名 静岡県 3チーム 65名 佐賀県 3チーム 48名 愛知県 31チーム 677名 長崎県 3チーム 57名 新潟県 16チーム 223名 熊本県 8チーム 153名 福井県 4チーム 98名 大分県 1チーム 22名 石川県 8チーム 131名 宮崎県 1チーム 35名 富山県 9チーム 108名 鹿児島県 1チーム 15名 岐阜県 1チーム 24名 沖縄県 8チーム 163名 三重県 1チーム 6名	
		マーケティング	スポンサー誘致活動及びスポンサー誘致に関する企画検討 公式グッズ等の企画検討 商標・肖像・放映権等の有効活用方法の検討	新規協賛企業の獲得 大会グッズ・レプリカジャージ等の企画検討 肖像権・放映権については継続検討中
		企画	国内のアイスアリーナ・スケートリンク施設の向上及び増加に向けた調査研究 女子競技者・指導者・レフェリー・競技役員等の活動環境の向上に向けた調査研究	加盟団体及び、加盟団体所属のチームへ、ブロック調査を開始した。
			IIHF等国際役員ポスト獲得に向けた施策検討 国際会議出席(IIHFアジア会議・IIHF年次総会・IIHF準年次総会等) 海外団体への対応サポートや海外派遣、国際競技会国内開催等をサポート	IIHF年次総会出席(山田常務理事・ディーター理事他) 加盟団体による海外との交流をサポート
	普及	広報	メディアとの関係構築検討 情報発信策の検討	イベント毎による定期的な記者会見開催 PR TIMES活用を決定 X、YouTube等のSNSへ配信をタイムリーに実施
		普及	競技人口、応援人口、支援人口などの増加拡大に向けた施策について検討 若年層の競技参加、競技継続に向けた支援策の検討	スキルチャレンジやジュニアアイスホッケークリニック、U9の在り方の検討 ジュニア世代の競技人口やチーム数の推移等を基に部活動地域移行等について研修参加、今後の対策を検討 競技人口等の増加に向け総務本部と共に中期計画の検討
		人材育成	JSPQ公認指導者の拡充と養成講習プログラムの改善検討 一貫指導体制の構築と独自ライセンス制度導入に関する調査研究 日本独自の育成プログラム確立に向けた調査研究	今後の公認指導者資格やコーチライセンス制度の整備について検討を行うと共に、日本の育成モデル構築の議論・推進
		生涯スポーツ	生涯スポーツとして発展、浸透するよう各種大会(オールドタイマー大会、社会人大会など)の開催運営方法や競技方法を検討	今後の大会の開催地選定 登録などを含めたオールドタイマー大会の参加規程の検討・推進
強化	強化	強化方針、計画、強化育成に関する施策などを検討	強化本部会議を開催し、2022シーズン総括や2023シーズンに向けての強化指針、男女各カテゴリーの課題や取り組みについて、医科学安全委員会・NTC委員会・高体連・中体連等の方を交えての会議・情報共有を行った 定期的に本部会議や各カテゴリーごとの会議を開催し、強化方針や計画、育成に関する施策等を検討	
		NTC競技別拠点を利用する各種事業における効率的活用に関する事項を検討・実行	NTCマネジメント機能受託 NTC活用推進委員会の実施 競技別NTC合同ミーティングへの参加	
	医科学安全	傷害報告の管理と分析、医科学的情報の共有、安全管理施策を検討	傷害報告の管理と分析・共有、安全管理施策検討	
	アスリート	アスリート視点での各種提言や理事会等からの諮問に応ずる	理事会への出席	
事業	競技事業	国内開催競技会の円滑な運営管理方法の検討 主催競技会等の開催地の調整検討 AIカメラシステムの利用による映像配信普及及び収益性確保に向けた調査研究	主催競技会開催地年次計画の策定 全日本アイスホッケー選手権(A)、 全日本女子アイスホッケー選手権、 日本学生女子アイスホッケー大会等について 株式会社NTT Sportnetと共同で、AIカメラシステムの利用による映像配信普及及び収益性確保に向けた調査研究	
		インラインホッケーの競技人口拡大や競技発展に向けた調査研究	大会の開催方法や在り方の検討	
	国スポ	国民スポーツ大会冬季大会競技別実施要項の精査検討及び指導 国民スポーツ大会冬季大会における各種課題解決に向けた検討	今後の国スポ開催に向けた課題等の整理・検討 苫小牧国スポの開催サポート 岡山国スポ、長野国スポ開催に向けての準備	
レフェリー	レフェリー、ラインズマンの発掘、育成、教育に関する施策の検討 国際レフェリー、ラインズマンの養成に関する施策の検討	レフェリー及び、レフェリースーパーバイザーの各開催地への派遣 ゲームオフィシャル等の活動・育成環境の向上及び、レフェリー規程・ライセンス制度整備に向け検討・推進 2023年10月26日 全国レフェリー委員長会議ZOOM 2024年6月20日 全国レフェリー委員長会議ZOOM ルール解釈の統一を図り、全国のレフェリーの技術の向上を図った		
理事会直轄	倫理	綱紀肅正の周知徹底 倫理・社会規範意識の啓蒙 通報相談窓口の設置・運営	通報窓口へ届いた案件への対応	
	トップリーグ担当(ALJO)	アジアリーグアイスホッケーとの連携並びにその活性化や広報に関する事項を検討・実行	映像配信やレフェリークリニック、練習試合の取り扱いについての検討・推進	

『収益事業1』

1 物品販売事業

本部	委員会	事業名	
総務	マーケティング	商標・肖像等を使ったグッズの企画販売 ルールブック	商標・肖像等を使ったグッズの企画販売について継続検討中 ルールブックのネットによる改訂版の普及を行った

2 標章等の使用許可事業

本部	委員会	事業名	
総務	マーケティング	商標・肖像などの管理・販売 映像アーカイブの保持・管理 TV放送権などの管理・販売	商標・肖像などの管理・販売ルートの検討 Youtube・AIライブでの大会ライブ配信およびアーカイブ映像の公開 TV放送権などの管理・販売は、第91回全日本選手権で実施

『その他』

本部	委員会	助成等	事業名	
総務	総務	JSC<J	諸規程等総合整備事業	中止
		-	国際アイスホッケー連盟・日本体育協会・日本オリンピック委員会・日本スポーツフェアネス推進機構、日本アンチ・ドーピング機構、 日本スポーツ仲裁機構、加盟	加盟中
		-	理事会・評議員会開催 定時評議員会(9月)、新任評議員に対する説明会(年内) 理事会	2023年7月8日 加盟団体代表者会議 2023年9月9日 第1回理事会 2023年9月24日 定時評議員会 2023年9月24日 第2回理事会 2023年10月14日 第3回理事会 2023年12月10日 第4回理事会 2024年3月16日 第5回理事会 2024年6月22日 第6回理事会
総務	企画	-	規程類整備、事務局運営、業務改善等、法人運営に関する改善検討 日本アイスホッケー連盟50周年記念式典の企画 創立50周年記念 日本アイスホッケーの歴史編纂事業	各課題の改善検討を行った 2023年7月8日 連盟50周年記念式典開催 功労賞等の授与 日本アイスホッケーデジタルミュージアム開設

令和5年度事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。